

林銑十郎関係文書目録

2023年12月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています
国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」
(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

凡例

書誌事項に関して、推定箇所等には適宜〔 〕を付した。

林銑十郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1	「高山彦九郎先生」(写)	林銑十郎		明治26年4月25日	数量 1枚 記述法 墨書
2	受命日誓文(写真)	林銑十郎		明治27年8月26日	数量 1枚 内容 陸軍士官学校入学に際しての覚悟 記述法 写真
3	大庭二郎書簡 林銑十郎宛	大庭二郎	林銑十郎	〔大正14年11月〕15日	数量 1通 内容 御執筆の「武人之徳操」印刷なり刊行す 記述法 墨書 備考 『林銑十郎 上』117頁に掲載
4	村岡長太郎書簡 林銑十郎宛	村岡長太郎	林銑十郎	〔昭和3年〕8月27日	数量 1通 内容 栄転めでたし。弘前の真崎甚三郎の異動を希望。 記述法 墨書
5	武藤信義書簡 林銑十郎宛	武藤信義	林銑十郎	〔昭和4年〕6月16日	数量 1通 内容 人事会議で総監部関係では総監部附少将を廃止、そのため深見少将を近衛師団に転出させる予定。 記述法 墨書
6	雑録(朝鮮軍司令官時代)	林銑十郎		昭和6年1月～昭和7年5月	数量 1綴 内容 重要日録、各種統計、状況報告など 記述法 ペン・鉛筆 用紙 陸軍野紙 備考 封筒に「軍司令官雑録 防衛庁戦史室へ寄贈の事」とあり
7	「教育勅語」他(写)	服部小市		昭和10年1月1日	数量 1枚 記述法 墨書
8	南次郎書簡 林銑十郎宛	南次郎	林銑十郎	〔昭和10年〕5月6日	数量 1通 内容 御渡満を希望。その際、在満軍隊交代制と恒置制及びその部隊など4項目について意見聞きたし、こちらも腹案あり。 記述法 墨書
9	尾高亀蔵書簡 林銑十郎宛	尾高亀蔵	林銑十郎	昭和11年5月3日	数量 1通 内容 事ここに至りしは残念。徹底的革新の断行必要。 記述法 墨書
10	松岡洋右書簡 林銑十郎宛	松岡洋右	林銑十郎	〔昭和11年〕10月19日	数量 1通 内容 佐藤慶次郎から御添書受け取る。興中公司漸く端緒をつかみ5ヶ年計画作成、十河を読んで御聴取下されたし。 記述法 墨書

林銑十郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
11	電話局架設料預証	東京中央電話局青山分局	林銑十郎	昭和12年1月30日	数量 1通 内容 十河信二振出小切手400円を預かる 記述法 ペン 用紙 東京中央電話局罫紙
12	首相就任挨拶状原稿	林銑十郎		昭和12年2月	数量 1通 記述法 印刷〔活字〕
13	首相就任挨拶状配布先名簿	林銑十郎		昭和12年2月	数量 1綴 記述法 墨書・ペン
14	林内閣総理大臣旅行日程			昭和12年4月	数量 1枚 内容 伊勢・檜原・桃山・熱田神宮参拝 記述法 タイプ
15	福場光一書簡 林銑十郎宛	福場光一	林銑十郎	昭和12年5月28日	数量 1通 内容 千円を寄付す 記述法 タイプ
16	林会盟約（草案）	林会世話人代表		昭和12年5月28日	数量 1通 内容 林銑十郎と親交のある者たちの会 記述法 印刷〔活字〕
17	掛冠三年千波万波	林銑十郎		昭和12年5月31日～昭和14年8月28日	数量 1綴 内容 林内閣総辞職から阿部内閣総辞職までの諸情報 記述法 ペン・鉛筆
18	林銑十郎書簡 白上佑吉宛	林銑十郎	白上佑吉（白峯荘主人）	〔昭和12年5月〕	数量 1通 内容 昨夜強硬論起こり結城、河原田、塩野も賛成し引退論は撤回するかもしれない 記述法 墨書
19	内閣総辞職の際の覚書	林銑十郎		昭和12年6月	数量 1綴 内容 近衛新内閣をめぐる諸情報 記述法 鉛筆
20	怪文書関連覚書			昭和13年3月2日	数量 1綴 内容 「赤色分子」の活動とそれに対する感想、新聞切抜（「帝国新聞」昭和15年5月15日付） 記述法 ペン
21	政情報告	〔角出正則〕	〔林銑十郎〕	〔昭和13年5月〕	数量 1通 内容 第一次近衛内閣改造に関する裏面情報 記述法 ペン 用紙 帝国燃料興業株式会社罫紙

林銑十郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
22	近代内閣走馬灯	林銑十郎		昭和14年1月～ 昭和17年1月	数量 1綴 内容 平沼内閣成立から東条内閣成立までの新聞切抜と自筆メモ 記述法 ペン 備考 封筒に「林大將手記 近代内閣走馬灯 全文防衛庁戦史室マイクロ焼きスミ」とあり
23	日本国教大道社退社通知	林銑十郎	日本国教大道社役員	昭和15年4月27日	数量 1組 内容 組織改組に失敗し退社する 記述法 鉛筆
24	林銑十郎追悼法要開催通知	発起人		昭和18年5月	数量 1通 内容 百か日を期して追悼法要開催、送付先名簿 記述法 印刷【活字】
25	故林銑十郎大將を偲ふ	畑俊六		昭和28年5月5日	数量 1綴 内容 林銑十郎十年祭のための原稿 記述法 ペン
26	佐藤尚武書簡 宮村三郎宛	佐藤尚武	宮村三郎	昭和46年6月28日	数量 1通 内容 『林銑十郎伝』刊行のための依頼状を執筆 付属資料 佐藤尚武「林銑十郎伝刊行に就いて御願」昭和46年7月、1通 記述法 ペン
27	『林銑十郎 上』序文原稿	佐藤尚武		昭和46年8月	数量 1綴 内容 序文の原稿を送付す 付属資料 佐藤尚武書簡宮村三郎宛昭和46年8月8日付、1通 記述法 ペン
28	橋本左内啓発録 (写)	林銑十郎			数量 1枚 記述法 墨書
29	川合に関する覚書	林銑十郎			数量 1枚 内容 「川合とは某氏の紹介にて一回面会せるのみ、何等関係無之」 記述法 墨書
30	小倉君への面会覚書	林銑十郎			数量 1枚 内容 「小倉君に面会し度し二十分程度」 記述法 墨書
31	満洲国への礼に関する覚書	林銑十郎			数量 1枚 内容 「満洲国への礼を宮内附大臣濶洽宛出すか」 記述法 墨書

林銑十郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
32	林銑十郎書簡 松 田雪堂宛	林銑十郎			数量 1通 内容 16日例会に差し支え発生、17日に変更ありたし 記述法 墨書
33	〔年賀状〕	満洲回教協会 撫順分会	林銑十郎		数量 1通 記述法 印刷〔活字〕
34	静軒会規約案				数量 1綴 内容 「家庭精進会斎藤貢人氏等の案」 記述法 印刷〔鈔写版〕
35	林銑十郎に関する 講演原稿				数量 1綴 内容 林銑十郎を顕彰する講演原稿 記述法 ペン
36	〔林銑十郎名刺〕	林銑十郎			数量 1枚 内容 「内閣総理大臣林銑十郎」 記述法 印刷〔活字〕
37	〔林銑十郎名刺〕	林銑十郎			数量 1枚 内容 「大日本武徳会会長 陸軍大将林銑十郎」 記述法 印刷〔活字〕
38	〔林銑十郎名刺〕	林銑十郎			数量 1枚 内容 「大日本回教協会会長林銑十郎」 記述法 印刷〔活字〕
39	〔林銑十郎名刺〕	林銑十郎			数量 1枚 内容 「日本イエーメン協会会長林銑十郎」 記述法 印刷〔活字〕
40	色紙	林銑十郎			数量 1枚 内容 「巖志常探」 記述法 墨書
41	〔署名〕	林銑十郎			数量 1通 内容 「林銑十郎」との署名 記述法 墨書
42	写真				数量 1枚 内容 男性二名 記述法 写真